

# バトラックス杯KKWバイクレースシリーズ2021

## 特別規則書

### 第1部 総則

#### [1] 大会名称・種目

バトラックス杯KKWバイクレースシリーズ2021

種目：スプリントレース

#### [2] 開催クラス・参加申込料

<ミニバイクの部> 7,000円（保険料含）

2スト50cc未満

4スト（空冷に限る）100～115cc未満

（スクーター系、GROM、Z125は125cc未満）

・フレッシュマン

・マスター

・HRCトロフィー（グランド）

・HRCトロフィー（ジュニア）

・GROM/Z125（新旧年式GROM・Z125混走）

※『HRCトロフィーグランド』『HRCトロフィージュニア』及び『GROMカップ4』『GROMカップ5』出場ポイント獲得対象車両は、HRC各車両規則に準じた仕様のものに限る

・エキスパート※年間シリーズ表彰対象クラス

<ポケバイ・キッズバイクの部> 5,000円（保険料含）

・74Daijiri チャレンジ

・74Daijiri※年間シリーズ表彰対象クラス

#### [3] 大会日程（暫定）

全5戦にて行う。

開幕戦 3月28日 第2戦 5月23日

第3戦 7月18日 第4戦 9月26日

最終戦 11月28日

#### [4] 単独開催及びレース・シリーズの成立

各クラス5台以上の参加申し込みをもって単独クラス開催とする。原則としてそれ未満の場合には、他クラスとの混走となる。

年間シリーズ表彰対象クラス（74Daijiri、エキスパート）は、3レース（大会）以上のレース成立をもってシリーズの成立とする。また、3台以上の参加申し込みをもってレースの成立とする。天災や感染症流行等による中止はこれを考慮せず、3レース以上を成立要件とする。全開催レースの累積ポイントを基に年間シリーズランキングを決定し、ランキング上位者を表彰する。

HRCトロフィーの『グランドチャンピオンシップ』及び『ジュニアチャンピオンシップ』、GROM/Z125クラスの『GROMカップ4』及び『GROMカップ5』ランキングについては、該当期間かつ該当者のみの着順にて計算する。ポイント計算方法は、本特別規則と同様とする。

#### [5] 併催

主催者が認めた場合、上記クラス以外のレース併催を可能とする。但し、装備や車両の安全基準は、当シリーズのものに準ずる。

## [6] 出場資格

レースに出場するに当り、必要最低限の知識・技術を有していること。ミニバイクについては、MFJライダーライセンスもしくは原付以上の二輪運転免許を所持していることが望ましい。

ミニバイクの部は、エンジン始動や転倒時の起こし・危険回避等の処理が自力で出来る者に限る。フレッシュマンクラス・エキスパートクラスの出場クラス選択は、自己申告を原則とするが、昇格基準タイム（概ね3秒00、ドライ路面）を越える者については、エキスパートクラスへの出場を推奨する場合がある。

マスタークラスは当該年度40歳以上（女性は年齢制限なし）、最速タイム33秒00を超えない者とする。

74Daijro チャレンジクラス・74Daijro クラスの出場クラス選択は、自己申告を原則とするが、昇格基準タイム（概ね35秒00、ドライ路面）を越える者については、74Daijro クラスへの出場を推奨する場合がある。

## [7] 参加申込

大会への参加申込は、開催日5日前の17時をもって締め切りとする。

また参加者の都合により参加の取り止め（キャンセル）を行う場合、キャンセル料が発生する。申込後～大会前日は参加料の20パーセント、大会当日は同50パーセントをキャンセル料とする。

1大会に2クラス以上参加する者については、2クラス目以降は1,000円割引とする。

申し込み方法については、別途定める。

## [8] オープン参加

年齢、車両仕様等、各クラスの規定に準じない者の出場は、オープン参加扱いとし、着順に関わらず正賞は授与されない。また副賞も最下位の物を授与する。

## [9] 酒気帯び

酒気帯び状態（二日酔い含む）での参加は、これを厳禁する。

違反が発覚した者は即刻『失格（レースそのものより除外）』とする。

## [10] 自己責任

競技中コース上で発生した事故によるマシンの破損・負傷・死亡等の損害は、各ライダーの責任とし、主催者・競技役員・他のライダー等に対して何らの責任追及並びに損害賠償の請求は出来ない。

## [11] 車両及び車輪付き遊具の乗車・使用

大会中はピット・パドック裏・駐車場など人が自由に行き来できる場所において、バイク・スケートボード・自転車等、車両及び車輪付き遊具の乗車・使用を禁止する。但し、主催者が指定する時間帯・場所においてはこの限りではない。

また、敷地内外を問わずドローンの飛行を禁止する。

## [12] 送受信・交信・撮影装置

走行中のデータ（ラップタイム・回転数・映像等）を外部に発信する装置、外部と交信する装置（トランシーバー等）を車両・装備いかなる箇所にも搭載してはならない。

但し、ラップタイム計測及びデータの内部蓄積を目的する装置を車両に搭載する事についてはこの限りではないが、ネジ類を使用して（テープ類不可）強固に固定しなくてはならない。

### [13] その他

本規則並びに車両規則等の変更、諸規則にない事項の解釈は、必要のある場合に限り主催者において修正・解釈し、それを公式通知並びに公式サイトにおいて発表する。

## 第2部 車両規則

### [14] ライダーの装備

- ①レーシングスーツ（革ツナギ）・フルフェイスヘルメット・ライディンググローブの着用を必須とする。ミニバイクはこれに加えライディングブーツも必須とする。乗車時に肌の一部が露出しないようにしなければならない。
- ②ヘルメットリムーバー、チェストプロテクター、**脊髄パッド**の着用を必須とする。
- ③バンクセンサーなど走行中に直接路面に接触しうる装備について、金属製及び破損時に飛び散る可能性のある材質の使用を禁止する。
- ④競技長は、安全上好ましくないと判断した装備について、その改善をライダーに指示し、当該ライダーはこれに従わなければならない。

### [15] 車両

- ①ミニバイクの車両仕様は、別途定める。但し『NSF100グランドチャンピオンシップ』及び『NSF100ジュニアチャンピオンシップ』、『GROMカップ』の車両は、HRCの規定に基づくものとする。
- ②ポケバイ・キッズバイク車両は、日本国内仕様のものに限る。改造・変更範囲は車両によって、ライフイーグルは『ライフポケバイ選手権GP2クラス』、74Daijuroは『ダイジローカップ』、各種キッズバイクは『キッズバイク（10インチ）』の各規定に準ずる。

### [16] ゼッケン

車両正面にゼッケンを表示するスペースを確保しなければならない。加えてミニバイクは、左右（シートカウルもしくはアッパーカウルの目視判別が容易な位置）に表示しなければならない。

また、ベース・番号が同一系統の色、著しく崩した字体等、競技長が判別困難と判断した車両については、改善を指示する場合がある。

### [17] タイヤ

タイヤソフナー等、人為的にタイヤの品質を変化させる薬剤等の使用を禁止する。タイヤウォーマーの使用を認めるが、その電源は各自において用意する。

### [18] 車両保管

競技長が必要と判断した場合、決勝ヒート終了後、指定された場所に全車もしくは一部車両を保管する。保管に従わない車両については『失格（当該ヒート）』とする。

また、必要に応じて車両規定に適った仕様であるかの検査を行う場合がある。

### [19] 重量検査

各車両規定及び公式通知に基づき重量検査を要する車両は、競技長の指示に従って車両検査場にて重量検査を受けなければならない。

検査前に検査場を離れたり検査を受けなかった場合には『失格（当該ヒート）』となる。

詳細は公式通知にて発表するが、予告なく内容を変更・追加する場合もある。

## 第3部 競技規則

### [20] 参加者多数の場合の取り扱い

参加者多数（概ね11台以上）のクラスについては、クラス分け・グループ分けを行う等、必要に応じて変則的な形式を採る場合がある。

その場合の手順・方法は、各大会の公式プログラムにおいて発表する。

### [21] フルグリッド

決勝の最大出走台数（フルグリッド）は原則として15台を超えない事とする。

### [22] ウェイテリンググリッド

各ヒート前のマシン・ライダーの待機場所は、第一コーナー横とする。但し、主催者が必要と認めた場合、待機場所を変更する場合がある。その旨は大会当日の公式通知にて発表される。

### [23] スタート合図

- ① 決勝のスタート合図は原則として信号にて行う。
- ② スタート合図前に走り出す行為（フライング）が発生した場合、赤旗中断の上、当該ライダーに対し1度目は警告を2度目はグリッド降格を科す。

### [24] ヒートの成立

決勝は、既定周回数の60パーセント以上を消化した時に成立する。

成立後の中断はその合図（赤旗提示）直前の着順をもって最終結果とする。また、成立前の中断については、スターティンググリッドで再スタートする。その場合の周回数は、既定周回数より消化した周回数を引いたものとする。

### [25] ショートカット

ショートカットエリアの使用及び『近道』とみなされる行為については、その程度・危険性に応じ以下のとおり当該ライダーに対しペナルティを科す。

- ① 予選：持ちタイムに1秒以上加算
- ② 決勝：当該ヒート1周以上減算もしくは積算タイム加算

### [26] 追い越し禁止違反

最初に黄旗が提示された地点より当該障害物までの区間での追い越しについては、その程度・危険性に応じ以下のとおり当該ライダーに対しペナルティを科す。

- ① 予選：持ちタイムに1秒以上加算
- ② 決勝：当該ヒート1周以上減算もしくは積算タイム加算

### [27] 工具の持ち込み

ライダー・関係者を問わず工具類のコース内への持ち込みは一切禁止する。

### [28] ピット・コース等への立ち入り

レース中のピット・コース立ち入り規制は、各大会公式通知等にて別途定める。

### [29] 整備不良

コース走行をする上で安全上不適切と判断されるマシン・装備について、競技長はオレンジ色のディスクを付した黒旗の提示をもって当該ライダーに対してピットインを指示する。当該ライダーは、不良箇所の修理・改善を行えば、コースに復帰出来る。

### [30] 結果発表

公式練習、予選、決勝の各結果発表後、5分経過をもって正式確定とし、その後は何人も抗議・異議申し立ては出来ない。

### 【31】スポーツマン精神に反する行為

過度のブロッキング・プッシング・フラッグサイン無視、競技役員の指示に従わない等、スポーツマン精神に反する行為及び禁止事項の違反について、主催者または競技長はその程度に応じて以下のとおり当該ライダーに対してペナルティを科す。また、ヒート中必要があれば当該ライダーに対し黒旗の提示をもってピットインを命ずる。

- ① 失格（レースそのものより除外）
- ② 失格（当該ヒートのみ）
- ③ 1周以上減算・積算タイム加算（決勝）
- ④ スターティンググリッド降格（決勝）
- ⑤ 持ちタイム1秒以上減算（予選）
- ⑥ 警告
- ⑦ 嚴重注意

レース中に限らず、パドック内における喫煙など、不適切な行為に対しても必要に応じてペナルティを課す場合がある。また、違反行為がピットクルーによるものである場合、そのペナルティの効力は所属するライダーに及ぶ。

## 第4部 表彰規定

### 【32】各クラスの表彰

各クラス上位入賞者（概ね3位まで）に対して正賞（トロフィー）を贈呈する。

### 【33】シリーズポイントランキング

年間シリーズ表彰対象クラスは、出場台数・着順に応じて以下のとおりランキングポイントを与える

	15台～	10～14台	1～9台
1位	12	10	8
2位	10	8	6
3位	8	6	5
4位	6	5	4
5位	5	4	1
6位	4	3	1
7位	3	1	1
8位	2	1	1
9位	1	1	1
10位～	1	1	

### 【34】年間表彰

年間シリーズ表彰対象クラスのうち、シリーズの成立したクラスについて、ランキング上位3名程度に対して正賞・副賞を贈呈する。ランキングの順位は、以下の要領で決定する。

- ① 獲得ポイントの多い者
- ② ①で同点の場合、上位入賞回数の多い者
- ③ ②でも決さぬ場合、先にポイントを獲得した者

### 【35】最終戦のポイントの取り扱い

最終戦に与えられるポイントは、通常の1.5倍（150%）とする。但し、HR Cトロフィー及びGROMカップの各クラスは適用外とする。